

平成 27 年 3 月 16 日

平成26年度総合文化研究所研究助成報告書

研究の種類 (該当に○)	海外共同 ・ 共同研究 ・ 個人研究	
研究代表者氏名 所属職名	岡田ひろみ 文芸学部、教授	
研究課題名	変体仮名教材作成の研究	
研究分担者氏名	所属職名	役割分担
岡田ひろみ 内田保廣 半澤幹一 山本聡美 咲本英恵	文芸学部、教授 文芸学部、教授 文芸学部、教授 文芸学部、教授 文芸学部、助手	全体統括 PC データベース管理 テキスト読解 絵入資料を用いた教材研究 データベース作成および教材研究
研究期間	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 27 年 3 月 31 日	
海外共同研究を実施することになった経緯 (海外共同のみ)		
研究発表(印刷中も含む)雑誌および図書		

研究実績の概要（１）

当初、研究実施計画として、大きく４つのテーマに分類していた。

以下、分類ごとに研究実績の概要を述べる。

1) 現在発行済みの変体仮名教材（図書）についての研究 [分担者：内田、咲本]

購入図書のデータ入力は終了している。

異体字集成２０冊、仮名文字を読むための基礎資料６０点もスキャナーで読み取り済みで、簡単な検索も可能な状態である。写本や版本の文字のバラエティを学生に示すことができる。

2) 変体仮名読解のための教材作成 [分担者：岡田、内田、半澤、山本、咲本]

変体仮名を１年間かけて学習するためのシラバスを作成した。変体仮名学習だけでなく、扱う文学作品をゆるやかに古いものから提示し、個々の作品に影響関係がみられるものなるべく採用することにした。学生は、変体仮名読解を学ぶだけでなく、文学史、享受史も学ぶことができる。シラバスに基づく教材を、４月以降継続して作成してゆく。その際の写本は、竹取物語絵巻（共立女子大学蔵）、伊勢物語（共立女子大学蔵 [総文研費で購入のもの]）を積極的に用いる。

3) 視聴覚障害者のための教材作成 [分担者：岡田、内田、半澤、山本、咲本]

- ・テキストの仮名入力（竹取物語、伊勢物語、源氏物語）
- ・字典、テキストの立体化
- ・仮名の点字化
- ・竹取物語絵巻（共立女子大学蔵）の「絵」の書きおこし

以上４点の研究を継続中である。

4) 研究会の開催 [分担者：岡田、内田、半澤、山本、咲本]

1) から3) を行うための研究会を、2014年5月7日（水）、7月2日（火）、10月1日（水）、12月17日（水）、2015年3月14日（土）に行った。また、2) 3) にかかわる竹取物語絵巻（共立女子大学蔵）の写真撮影を2015年2月4日（水）、5日（木）に行っている。